

【公開日】 2026年6月11日

作成日 2026年 2月 6日
(最終更新日 2026年 4月 27日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号： 2026-4-031

課題名：骨粗鬆症および骨脆弱性関連形質に関する多祖先集団横断共同研究

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画に参加された方

2. 研究期間

2026年6月(研究実施許可日) ~ 2029年 3月

試料・情報の利用又は提供を開始する日 : 研究実施許可日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当機関で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2026年6月15日

提供開始予定日：2026年6月15日

4. 研究目的

私たちは、年をとるにつれて骨が弱くなる「骨粗鬆症(こつそしょうしょう)」や、それによって起こる「骨折」のしやすさに、どのような遺伝的な個人の違い(体質)が関わっているかを調べています。

この研究では、日本だけでなく世界中の研究グループと協力して、数万人から数十万人規模の膨大なデータをまとめて分析します。これにより、骨の強さに影響する新しい遺伝子の特徴を見つけ出し、将来的に一人ひとりの体質に合わせた骨折の予防法や、新しい治療薬の開発に役立てることを目的としています。

5. 研究方法

これまでに東北メディカル・メガバンク計画などの調査に参加してくださった方のデータ(健康状態や遺伝子の情報)を使わせていただきます。

具体的には、日本国内の他の研究チームや、海外(欧米やアジア)の研究チームが計算した「どの遺伝子の特徴が骨の強さと関係があるか」という統計データ(個人の名前などは一切含まない数値データ)を東北大学に集めます。これらを最新のコンピューター技術を使って一斉に分析し、世界中の人々に共通する特徴や、日本人特有の特徴を明らかにします。

新しい検査や通院をお願いすることはありません。また、個人の名前や住所が外に出ることはなく、プライバシーは厳重に守られます。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：

・骨の密度、骨折の経験、身長、体重、年齢、性別

- ・かかったことのある病気（糖尿病、リウマチ、がん、肺の病気、腎臓の病気、ホルモンの病気）や、飲んでいる薬の情報
- ・生活習慣（運動、たばこ、お酒、食事）や栄養の状態
- ・遺伝子の情報（ゲノム情報）

試料：

- ・この研究のために新しく血液や唾液をいただくことはありません（過去にいただいた試料から得られたデータのみを使用します）。

7. 外部への試料・情報の提供

東北大学東北メディカル・メガバンク機構から外部への試料の提供はありません。また、遺伝子情報、検査情報、調査票情報は、東北大学東北メディカル・メガバンク機構において計算された統計量のみが共同研究先と共有され、個人ごとの個別の測定結果や情報が提供されることはありません。また、これらの個人特定性のない統計情報は jMorp 等の適切なプラットフォームにて外部の研究者に公開いたします。

8. 研究組織

福島県立医科大学、バイオバンク・ジャパン計画、GEFOS (Genetic Factors for Osteoporosis Consortium)、UK Biobank、東アジアバイオバンクコンソーシアム

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

当機関では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

外部との経済的な利害関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

当機関における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート担当

住所：〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

連絡先：022-718-5161

担当者の所属・氏名：東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

住所：〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

連絡先：022-718-5162

当機関の研究責任者：東北大学東北メディカル・メガバンク機構 田宮 元

研究代表者：東北大学東北メディカル・メガバンク機構 田宮 元

◆個人情報の開示等に関する手続

東北大学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、東北大学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは当機構HPよりプライバシーポリシーを確認の上、請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学東北メディカル・メガバンク機構プライバシーポリシー】

<https://www.megabank.tohoku.ac.jp/contact/privacypolicy>

【東北大学情報公開室】

<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1>

<個人情報の保護に関する法律第33条の2>

- ①本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②個人情報取扱事業者の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③他の法令に違反することとなる場合